資料１－１

第３次男女共同参画基本計画後期計画

令和２年度進捗状況報告（概要）

基本目標Ⅰ　　男女共同参画の意識づくり

▶男女の平等意識　46.4%／50.0%

└ 1 男女共同参画に関する啓発（P1・P23）
　└ 2 男女平等に関する情報の収集・提供
　　└ ☑市民との協働による啓発事業の実施
　　☑男女共同参画に関する講座の開催・充実
└ 3 男女の人権の尊重（P4・P24）
　└ 1 人権意識の醸成
　　└ ☑あらゆる場における人権学習の充実

（１）取組み状況

男女平等に関する啓発事業として、「多様性」をキーワードにテーマを設け、パネル展示やイベントの実施や啓発誌を発行した。

イベントについては、初めての試みとして「多様な“性”と“生”～いま私たちにできること」をテーマにリモート討論会を実施し、討論会の様子を市公式 YouTube より配信した。

また、毎年度実施している人権セミナーにおいても、「多様な性の人権」をテーマに講座を開催した。

（２）成果と課題

リモート討論会の様子を配信した市公式 YouTube の視聴数が 500 回を超え、多くの視聴を得ることができた。世代を問わずインターネットが普及しつつある中、新たな啓発手段として期待できる。

基本目標Ⅱ　　男女共同参画の環境づくり

▶審議会等における女性委員の登用率　27.9%／40.0%

▶男女の役割分担についての「理想」と「現実」で最も多い選択肢の一致　『不一致』

└ 1 政策・方針決定への参画促進（P6・P26）
　└ 1 男女の市政参画の促進
　　└ ☑審議会・委員会への女性の登用
　　☑女性委員登用率向上の推進

（１）取組み状況

市民参画審議会資料を基に、毎年度審議等委員の改選時に合わせ、女性委員の割合をチェックし、委員の選出母体等に関する庁内ヒアリングを実施。女性委員の割合が低い場合は女性人材リストの活用を促した。

＜ヒアリング内容＞

・年度中に審議会等委員の選任を行う所管課を対象とし、審議会等委員の選出母体や公募委員の状況を聞く。

・「吉川市女性人材リスト」の活用を依頼するとともに、所管課でつながりのある有識者等の女性人材について聞く。

・状況に応じ、選出母体の見直しや、公募委員の選考基準における男女比率の配慮について依頼する。

（２）成果と課題

平成 30 年度から開始した審議会等の庁内ヒアリングによって、各関係部署で女性委員登用の意識が高まり、計画目標値（40.0%）を達成できないものの増加傾向である。

計画目標値を達成できない要因として、選出母体の構成員に女性が少ないことや、代表者をあて職としているため女性を任命できないことで、女性登用率の増加が見込めない。

引き続き、庁内ヒアリングを実施し各関係部署に対するチェックや促しを行うほか、女性が各分野で活躍する社会の実現が求められる。

参考：審議会等の女性登用率の推移

	R3.4 月	R2.4 月	H31.4 月	H30.4 月	H29.4 月	H28.4 月	H27.4 月
審議会等数	36	34	31	34	38	38	－
うち女性ゼロ	3	5	5	6	7	－	－
総委員数	412 人	368 人	335 人	380 人	384 人	413 人	－
うち女性委員等数	115 人	88 人	85 人	99 人	105 人	104 人	－
女性委員等比率	**27.9%**	**23.9%**	**25.4%**	**26.1%**	**27.3%**	**25.2%**	**24.6%**

※女性の多い審議会のうち、年度途中で委員改選がある場合、4 月 1 日時点の数値が実質的な数値より低くなることがある。

基本目標Ⅲ　　男女共同参画推進の体制づくり

▶計画実行率　100%／100%

└ 1 市民と行政の協働体制の強化（P12・P29）
　└ 2 「おあしす」の男女協働参画推進センターとしての機能強化
　　└ ☑ 男女共同参画啓発事業の実施

（１）取組み状況

おあしす内において、市と連携しながら、各種啓発事業を実施。令和２年度は、新型コロナウィルス感染症の影響でイベント等が実施できなかったものの、閉館中の施設でガラス越しに掲示物を展示するなど、工夫して啓発活動を行った。

（２）成果と課題

世代問わず、様々な市民が利用する「おあしす」が、男女共同参画に関する情報発信や啓発事業を行うことで、男女共同参画を推進する拠点であることを広く市民に認知されることが期待できる。

←R2.9 月パープルリボンキャンペーン展示

ＤＶ・児童虐待防止展示→

基本目標Ⅳ　　男女がともに働きやすい環境づくり

▶ 計画実行率　100%／100%

└ 2 市が先頭に立って発信する男女協働参画・女性活躍推推進(P17・P32)
　└ 4 女性も活躍し、多様な職員の視点が活かされる市政運営
　　└ ☑女性管理職登用等の研究と取組みの実施
　　☑女性活躍推進法に基づく特定事業主計画の進行管理

（１）取組み状況

管理職の女性職員を講師に、キャリアデザイン研修「女性活躍セミナー」を開催し、職員41 人が受講した。

また、女性活躍推進法第 17 条に基づく「女性の職業選択に資する情報及び特定事業主行動計画に基づく取組状況」を市ホームページで公表。なお、特定事業主行動計画の計画期間が令和 2 年度で終了するため、数値目標等を見直し、令和 3 年度からの新たな計画を策定した。

（２）成果と課題

市職員のうち係長･主査級以上の女性職員は､年々増加傾向にある｡(R3.4.1 現在 23.1%)、

また、女性職員の割合も高くなっていることから、今後、結婚や出産等によって仕事と家庭の両立を支援する取組みが益々必要となる。

参考：市女性管理職の状況（各年度 4 月 1 日現在）

	R３年度			R２年度			R１年度		
	全体	うち女性		全体	うち女性		全体	うち女性	
部長級	**9人**	**2人**	**22.2%**	**9人**	**1人**	**11.1%**	**9人**	**1人**	**11.1%**
副部長級	**7人**	**1人**	**14.3%**	**8人**	**1人**	**12.5%**	**8人**	**1人**	**12.5%**
課長級	**25人**	**1人**	**4.0%**	**24人**	**1人**	**4.2%**	**25人**	**3人**	**12.0%**
課長補佐級	**49人**	**9人**	**18.4%**	**49人**	**10人**	**20.4%**	**48人**	**8人**	**16.7%**
係長・主査	**53人**	**20人**	**37.7%**	**53人**	**18人**	**34.0%**	**56人**	**17人**	**30.4%**
上記 計	**143人**	**33人**	**23.1%**	**143人**	**31人**	**21.7%**	**146人**	**30人**	**20.5%**
副主査	23人	14人	60.9%	20人	12人	60.0%	17人	7人	41.2%
主事・主任	253人	132人	52.1%	251人	133人	53.0%	251人	135人	53.8%
合計	419人	179人	42.7%	414人	176人	42.5%	414人	172人	41.5%

※　単純労務職を含む全職員の状況

参考：市特定事業主行動計画における女性職員の活躍の推進に向けた数値目標

計画期間：H28-R2	
係長級	課長補佐級
R2年度末　30.0%以上 (H27年度　23.3%) ※R1年4月 30.4%で達成	R2年度末　15.0%以上 (H27年度　9.5%) ※R1年4月 16.7%で達成

計画期間：R3-R7
管理監督職(係長以上)
R7.4.1　30.0%以上 (R1.4.1　20.5%) ※R3.4.1現在23.1%

管理監督職には副主査は含まない

基本目標Ⅴ　　配偶者等に対するあらゆる暴力のない社会づくり

▶「ＤＶ」の内容まで知っている割合　78.2%／80.0%

▶「吉川市配偶者暴力相談支援センター」を知らない割合　67.0%／40.0%

└ 1 暴力を許さない社会づくりの推進（P19・P34）
　└ 1 ＤＶ等の防止に向けた広報・啓発活動の充実
　　└ ☑広報紙や市ホームページ、啓発紙等による情報提供
└ 2 安心して相談できる体制づくり（P20・P35）
　└ 1 ＤＶ被害者等に対する相談体制の充実
　　└ ☑専門相談員の拡充と専門相談室の設置

（１）取組み状況

広報よしかわや市ホームページ、おあしす内での展示、各種案内や啓発物などの媒体を活用し、DV 防止に関する情報提供や啓発を実施した。また、「吉川市配偶者暴力相談支援センター」においては、必要に応じて庁内関係課との連携を図りながら DV 等に関する相談に応じた。

（１）成果と課題

「ＤＶ」の内容まで知っている割合が目標値近くまで達成しているものの、「吉川市配偶者暴力相談支援センター」を知らない割合が高いことから、被害者の潜在化が懸念される。

参考：ＤＶ相談受付状況（述べ件数）

	R2	R1	H30	H29	H28	H27
来　所	54	67	47	40	37	64
電　話	88	66	24	35	49	58
出張	1	0	3	4	29	134
その他	11	25	16	36		
合　計 （うち男性）	154 (6)	158 (3)	90 (6)	115 (3)	115 (1)	256 (0)
うち新規	48	45	32	32	23	41
うち再来	106	113	58	83	92	215